

条例改正

令和2年4月1日から

子どもの医療費無償化

高校生まで

福祉医療費にかかる対象年齢を次のとおり拡大することで保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる村づくりを実現して、次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るため、福祉医療費に関する条例の改正が可決されました。

《全員賛成》

令和元年11月5日から

マイナンバーカード

旧姓記載可能

住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令が公布されたほか、印鑑登録証明事務処理要領も改正され、住民票やマイナンバーカード等への旧姓の記載が可能になったことに伴い所要の改正を行いました。

《全員賛成》



対象年齢の拡大

改正前

15歳に達する日以後の最初の3月31日までの者



改正後

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの者であって次に掲げる要件を満たす者
ア・父母又はこれに準ずる者に扶養されていること
イ・婚姻したことがないこと



マイナンバーカードに旧姓も記載できるように

正算 補予

令和元年度

一般会計

《賛成7 反対4で可決》

1億7668万4千円
増額

中学校講堂の安全対策と高校生までの医療費無料化拡大の準備経費の増額

歳入は前年度繰越金の額の確定及び地方交付税、地方特例交付金等の交付額の確定に伴う増額などです。歳出は中学校講堂の安全対策や来年度から行う予定の福祉医療費受給者を高校生までに拡大に係る準備経費、前年度繰越金に係る減債基金への積立金の増額です。



中学校講堂の天井改修工事（耐震化）

霞山カントリーの
土地賃借料の今後は

問 700万円の減額は霞山カントリー

の土地賃借料に係る民事調停の結果との説明がありました。今後の経営状況が好転したときには増額する余地がありますか。

答 企画財政課長

前回の議会でも説明しましたが、経営状況でなく土地の価値使用目的、その他賃借料を決定し、今後、土地の価値等が上がれば増額の可能性等はありませんが、経営状況等ではないと思います。

討論

反対 山口宗一 議員

納得できない

村の決め方には、納得できませんので、この700万円の減額に反対します。

反対 村上慎一 議員

民間では考えられない

経営状況等を勘案しないで示談しろというのが裁判所です。裁判所が決めたからではなく、最善の努力をした結果がこれだということには反対します。

反対 川田敏彦 議員

村民の財産を守るため

700万円の減額にに応じてしまわず、もっと踏張つてほしかったと思います。調停の和解案は大きな額です。村民の財産を守るため反対します。

賛成 小山久利 議員

裁判所の和解で妥当

村も相当努力していただきまして当初は交渉に応じないということをやつてきました。霞山カントリーの要望の半額減額という大きなものにならなくて700万円というところで裁判所の和解ということで妥当と思いい賛成です。

賛成 清水健一 議員

土地評価額が基本

村は減額を拒否しました。裁判所が調停案を村に出してきて減額をしたわけですので賛成します。

賛成 善養寺孝 議員

村の活性化のため

調停して決めた金額であり、村にゴルフ場を残してもらい、村の活性化につなげていきたいと思ひますので賛成です。

発委

議会のあり方検討 特別委員会を設置

議会議員の定数及び報酬に関する調査研究を行う目的で特別委員会の設置の発委が提出され可決されました。

《全員賛成》

- 委員 5人
- 委員長 小山 久利
- 副委員長 波多野宏美
- 委員 岸 昭勝
- 委員 清水 健一
- 委員 村上 慎一